

## 資料配布の場所

1. 国土交通記者会
  2. 国土交通省建設専門紙記者会
  3. 国土交通省交通運輸記者会
  4. 筑波研究学園都市記者会
- 令和6年2月14日同時配布



令和6年2月14日  
国土技術政策総合研究所

## 令和6年能登半島地震による木造建築物の被害調査報告（速報）をHPで公開しました。

令和6年能登半島地震による木造建築物の被害について、国総研及び建研が実施した調査の速報を国総研及び建研のホームページに掲載しました。

### ○令和6年能登半島地震による木造建築物の被害調査報告（速報）

調査結果のまとめは以下の通り。なお今後の調査に伴い、本報告の内容には修正が加えられる可能性がある。

- ・ 過去の地震被害と同様に建築年代が古い木造建築物が倒壊または大破していた。特に輪島市河井町、同鳳至町、同門前町門前、同道下、珠洲市正院町正院、同宝立町鶴飼、穴水町中心市街地（大町）の被害が多く、かつ甚大であった。いずれも比較的古い木造建築物が多く存在する地域であった。
- ・ 津波被害地域の木造建築物について、建築年代が古い木造建築物が地震で大きく損傷し、津波の波力によってさらに被害が拡大したと考えられる。

本資料は、国総研ホームページ及び建研ホームページで公開しています。

ダウンロード先URL：

<https://www.nilim.go.jp/lab/bbg/saigai/R5/notojishin05.pdf>

※同時発表：国立研究開発法人 建築研究所

（問い合わせ先）

国土技術政策総合研究所 建築研究部（併）都市研究部  
建築災害対策研究官 山口 陽（内線 4326）

TEL：029-864-4437 E-mail：yamaguchi-a92ta@mlit.go.jp